

AH式コンダイルレトラクター

Retractor



鶴見大学歯学部口腔外科学第一講座 堀江 彰久 先生 御考案

下顎関節突起骨折の際に顎下部アプローチ方法で使用。
レトラクターの先端に凹をつける事によって、創部の展開をしながらかつ、
小骨片を押しつける事により、骨片の整復も可能にしました。
それにより、術野が広がる為、プレート固定がしやすくなります。

販売元 有限会社 フォーメディックス
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町3-4-1-4F
TEL:03-6280-7233 FAX:03-6280-7667